

みやはら かずさ  
宮原 和沙

Miyahara Kazusa

保健福祉学部 人間福祉学科 准教授

## 研究者略歴

|         |   |
|---------|---|
| ○学歴     | 佛教大学(通信教育課程)社会学部社会福祉学科卒業(2002.3)<br>長崎純心大学大学院人間文化研究科・博士前期課程修了(2004.3)<br>長崎純心大学大学院人間文化研究科・博士後期課程修了(2007.3)  |
| ○学位     | 学士(社会学)(佛教大学/2002.3)<br>修士(学術・福祉)(長崎純心大学/2004.3)<br>博士(学術・福祉)(長崎純心大学/2007.3)  |
| ○主な職歴   | 医療法人社団天馬会 半田中央病院 医療ソーシャルワーカー<br>徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科講師(2016.4～2020.3)<br>徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科准教授(2020.4～現在に至る)  |
| ○専門分野   | 生命倫理学, ソーシャルワーク   |
| ○所属学会   | 日本生命倫理学会、日本社会福祉学会、日本社会福祉士会・徳島県社会福祉士会等   |
| ○担当授業科目 | 相談援助の基盤と専門職Ⅰ, 保健医療サービス, 社会理論と社会システム,<br>ソーシャルワークの基盤と専門職, ソーシャルワークの基盤と専門職(専門),<br>社会福祉の原理と政策Ⅰ.Ⅱ, 地域福祉と包括的支援体制Ⅰ.Ⅱ, 保健医療と福祉,<br>社会学と社会システム, 相談援助演習Ⅲ, 相談援助実習指導Ⅱ.Ⅲ, 相談援助実習,<br>社会福祉学研究ゼミナール, 社会福祉発達史, 福祉科教科法Ⅰ.Ⅱ, 共通領域セミナー,<br>社会福祉概説 |
| ○現在の研究  | ・人間の生命(いのち)の始まりと終わりに関するソーシャルワーク研究<br>(例えば、生殖補助医療に関する福祉倫理学的研究や患者の尊厳ある生や死への<br>ソーシャルワーク・アプローチ等について)   |

## 主な業績

|                   |   |
|-------------------|---|
| ○主な学会<br>・社会活動等   | ① 社会福祉法人播磨西部福祉会 小規模多機能型居宅介護事業所 天馬の家 運営推進会議委員(2013.8～2016.3)<br>② ISNA日本スヌーズレン総合研究所・サポート研究員(理論研究)(2017.7～2020.3)<br>③ ISNA日本スヌーズレン総合研究所・機関誌編集委員(2017.10～2020.3)<br>④ 学校法人RWFグループ 四国中央医療福祉総合学院 通信課程 非常勤講師(2020.4～現在に至る)   |
| ○主な研究論文<br>・学会発表等 | ① 「粕谷甲一のキリスト教福祉思想の一考察」, 長崎純心大学大学院人間文化研究科『人間文化研究 第4号』, 2006年, pp.29-41, 単著. [査読有]<br>② 「『ヒト胚の倫理的身分』についての福祉哲学的一考察」, 長崎純心大学大学院人間文化研究科『人間文化研究 第6号』, 2008年, pp.9-28, 単著. [査読有]<br>③ 「スヌーズレン実践における倫理的配慮と障がい者の意思決定支援上の課題—社会福祉士の立場から—」, 「スヌーズレン教育・福祉研究」編集委員会編『スヌーズレン教育・福祉研究 第3号』, ISNA日本スヌーズレン総合研究所, 2020年, pp77-80, 単著. [査読有]<br>④ 「第4章 ソーシャルワークの展開 第1節 慈善組織協会(Charity Organization Society: COS), 第2節 リッチモンドの活動, 第3節 セツルメント, 第4節 ケースワークの発展」(白山靖彦監修『社会福祉士養成 基本テキスト 国試対応 第1巻』), 日総研出版, 2020年, pp.48-59. 共著. |